

令和7年4月定例会議事録

令和7年4月10日

鹿屋市教育委員会

○日 時 令和7年4月10日(木)
15時から17時まで

○場 所 教育長室

○出席者

教育長	中 野 健 作
教育長職務代理者	遠 矢 達 一
教育委員	浜 田 幸 史
教育委員	四郎園 佳 恵
教育委員	前 田 あ ゆ

○関係者

教育次長	隈 元 成 人
教育総務課長	原 添 耕 作
学校教育課長	小 野 武 利
生涯学習課長	宇 井 知 隆
教育総務課課長補佐	原 田 竜 哉
教育総務課総務係長	徳 永 仁

○議事日程

- 1 開会
- 2 前回議事録の承認
- 3 教育長及び委員の報告
- 4 議事
 - (1) 議案第1号 人事異動（鹿屋市職員）について
 - (2) 議案第2号 人事異動（市費学校職員）について
- 5 報告
 - (1) 令和7年3月鹿屋市議会定例会の一般質問について
 - (2) 鶴峰小学校の学校再編に係る協議結果等について
 - (3) 鹿屋女子高総合選択制・課題研究の成果について
 - (4) 令和7年度鹿屋市教育委員会計画訪問実施計画について
 - (5) 第114回看護師国家試験結果について
 - (6) 大隅の古墳を巡るバスツアー（入門編）について
- 6 動議の討論等
- 7 その他
- 8 閉会

○議決事項

議案番号	件 名	審議の状況	採決次第
議案第 1 号	人事異動（鹿屋市職員）について	特記事項なし	原案可決
議案第 2 号	人事異動（市費学校職員）について	特記事項なし	原案可決

○議事要旨

1	開 会
教育長	皆さんこんにちは。 3月と4月は、教育委員会に関わる行事が多く、教育委員の方々にはお礼を申し上げます。新学期を迎え、各学校の入学式も無事に執り行われた。その中で、学校間で認識の差があることは確かで、基本的で大事な部分を教育委員会が指導しなければならないと感じた。 本日も宜しく願いしたい。
2	前回の議事録の承認
教育長	異議なく承認
3	教育長及び委員の報告
教育長	報告なく承認
4	議事
教育総務課長	(1) 議案第1号 人事異動（鹿屋市職員）について
教育長	資料に基づき説明 原案可決とすることに異議はないか。 （異議なしとの発言）
教育長	異議がないので、議案第1号は、原案可決とする。
教育総務課長	(2) 議案第2号 人事異動（市費学校職員）について
教育長	資料に基づき説明 原案可決とすることに異議はないか。 （異議なしとの発言）
教育長	異議がないので、議案第2号は、原案可決とする。

5	報告
	(1) 令和7年3月鹿屋市議会定例会の一般質問について
教育次長	資料に基づき説明
遠矢委員	「通学路の安全管理について」で、通学路灯を設置する計画はありがたいことだが、学校間の境になる道路の外灯の電球が切れている場合に、市に相談したが安全安心課や地域活力推進課などに案内され、担当部署が不明確だと感じた。危険を感じる事への対応を早急にできるように改善してほしい。
学校教育課長	メイン道路は、国や市など管轄が決まっており、都度対応していただいている。細道については町内会が管理している箇所がある。これまでは、危険箇所点検や道路点検を2年に1回、合同で巡回していたが、今年から年に1回、各学校から1か所ずつ挙げてもらい道路建設課、安全安心課、学校、教育委員会の関係課で一緒に巡回しながら点検し、必要な措置を講ずる。前任校の例では、夏に町内会長などとも情報共有し、町内会または学校間の境についても、学校が把握した上で対応するようにしていた。
四郎園委員	鹿屋女子高は、保護者の送迎時に駐車場の混雑が問題になる。バス通学がしやすくなる環境をバス会社と連携し、バスを利用してもらうことで、この問題は減少すると思う。生徒募集にも繋がるのではないかな。
教育次長	バス会社と他公立高校とも、通学時間帯のバス運行の調整や連携をとっている。駐車場の混雑については、周辺の空き地を利用していただくなど学校が対策をとっている。
教育長	バス会社は民間企業であり、減便している中で通学時間帯を優先した運行は難しい状況である。バス通学の手段については、公立高校も悩みの一つになっており、県全体で起こっている問題点である。私立高校は、自校のバスを所有しており、この問題は回避できているようだ。自治体で策を練らなければならないのか、なかなか厳しいところである。
浜田委員	「教育施設の環境整備について」で、空調設備は予算がかかる上に電気代など維持費の問題もある。職場でスポットクーラーを利用しているが、快適に過ごせている。各学校に設置し、児童生徒が自分達で暑い時に利用する。比較的低めの予算で熱中症対策になるのであればよい

	設備なのではないかと思う。
教育総務課長	本年度に長寿命化計画で学校施設の見直しを行う。空調設備を併せて検討し、候補の1つとしてスポットクーラーや大型扇風機も検討できれば良いと考える。
教育長	去年12月に、国から避難所の体育館にはクーラーの必要性があるとの通達があり、クーラー設備本体と断熱材を合わせて1施設に1億円近くかかる場合もある。補助金が出るが、額が大きいことから台風などの避難所になる体育館から計画的に取組めたらと考えている。
教育次長	建設費はこれまで8千万円程度と言われていたが、近年高騰しており1億円程かかる可能性がある。
四郎園委員	田崎小学校の卒業式に出席したが、卒業記念品が大型扇風機2台であった。教育機関に設置を依頼するだけでなく自分達でできるところはそうやって解決することも大事で良い考えだと感じた。
前田委員	「保護者からの学校等への苦情・要望への対応について」で、第3者委員を仲介としている取組みは凄いと感じた。学校では様々なことが突発的に起こる。文科省や教育委員会から様々な事例の冊子が配布され、それに答えが記載されている場合がある。真面目な教員ほど対応できないことにストレスを感じ、自分を責める傾向がある。教育委員会に相談することも大事だが、意外と職員室に答えがあることもある。何があるか整理整頓し、苦情要望に対して職員のストレス緩和になる1つのツールがあることを知ってほしい。
学校教育課長	事例や対応マニュアルが文科省や県からも出ており、学校でオリジナルのマニュアルを作成し、職員間で共有しているが日が経つと埋もれている状態である。学校現場において、管理職の初期対応の能力や力量不足が事案を悪化させていると感じている。教育委員会として、職員を守るためにもまずは管理職の力量アップを図る。
教育長	児童生徒や保護者、地域住民など人を相手にする業務は、想定外のことも多く、トラブルの種類も様々である。状況に応じてマニュアルを参考できるように整理しておくことは必要である。
浜田委員	鹿屋市内の中学校で学校運営協議会に参加した経験がある。鹿屋市

	教育委員会の方もオブザーバーとして参画されていた。現在は、鹿児島市内の中学校の学校運営協議会に参加している。委員会と関連を持つ場や、議論する場があることで質が高まると感じた。全部を合わすことは大変だと思うが、ポイントで教育委員会の方が参画することに意味があると感じる。
学校教育課長	学校運営協議会の第1回目は、指導主事が趣旨説明と協議会の在り方を説明する。その時の議題に対し、教育委員会の立場からアドバイスをすることがある。開催数は年5回としているが、今年度からは、年5回以上の開催に統一する旨を校長研修会で指導する。指導主事の参画を複数回にして連携を深めていきたいと考える。
生涯学習課長	学校運営協議会がマンネリ化している傾向があると感じる。学校運営協議会の目的を、管理職がしっかり考えることも必要であり、職員をはじめ、地域や児童生徒まで理解してもらうことが必要だと考える。例えば、学校運営協議会をオープンにして、夏休みに職員にも参加してもらい拡大させるなど、他県の先進事例を各学校に落とし込む必要があると考える。
教育総務課長	(2) 鶴峰小学校の学校再編に係る協議結果等について 資料に基づき説明
教育総務課長	(3) 鹿屋女子高総合選択制・課題研究の成果について 資料に基づき説明
学校教育課長	(4) 令和7年度鹿屋市教育委員会計画訪問実施計画について 資料に基づき説明
学校教育課長	(5) 第114回看護師国家試験結果について 資料に基づき説明
生涯学習課長	(6) 大隅の古墳を巡るバスツアー（入門編）について 資料に基づき説明

6	動議の討論
教育長	発言がないので、動議はないものとする。
7	その他
教育長	次回の定例教育委員会は、令和7年5月13日（火）15時00分から教育長室で行う。
8	閉会
教育長	以上をもって4月定例教育委員会を閉会する。 以上